

令和 3 年 12 月 20 日

< ワンポイント・レッスン（実践） >

（ 21 年のマーケット（投資部門別売買動向））

- ・ 2021 年の株式市場も今週、来週の 2 週間を残すのみとなりました。今年は昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大で振り回されましたが、ようやく落ち着きを見せてきました。
- ・ 21 年のマーケットは、20 年 10 月から 21 年 2 月迄の上昇。半導体・ハイテク関連が買われ N・T 倍率は 14.1 倍から 15.7 倍に上昇したことに集約されると思います。買いの主体は海外投資家。下表は、投資部門別売買状況。20 年第 4 四半期に引き続き、21 年第 1 四半期も買い越し。個人投資家は、20 年第 1 四半期（コロナショック）で買い越し、大成功、ただ、第 4 四半期以降の上昇は売り越しとなっています。海外投資家の順張り、個人投資家の逆張りスタンスが顕著に出ています。

投資部門別株式売買動向・金額（二市場、第一部・第二部）

<証券会社を除く委託内訳>

（単位：億円）

21.12.10 作成 日付	期 間	個 人	海 外	法 人（その他法人を除く）			金融機関の内 信託銀行)
		現物:信用	投資家	投資信託	事業法人	金融機関	
	※21/10.1-12.10	9,191	-4,764	4,544	8,207	964	3,741
2021年	21/ 7.2- 9.24	-6,779	-3,113	-4,625	5,911	-8,444	-5,718
四半期	21/ 4.2- 6.25	8,058	2,981	-1,781	2,352	-803	883
	21/ 1.8- 3.26	-2,407	11,428	-12,124	-2,306	-31,213	-25,185
2021年間計	※21/1.8-12.10	8,062	6,532	-13,986	14,146	-39,496	-26,279
	20/10.2-12.30	-21,788	23,557	-5,316	-1,154	-2,950	383
2020年	20/ 7.3- 9.25	-2,057	-12,254	-8,732	-1,278	2,937	4,295
四半期	20/ 4.3- 6.26	-1,591	-18,463	-5,285	2,342	5,746	9,160
	20/ 1.10- 3.27	16,648	-26,487	-4,732	12,836	7,055	2,557
2020年間計	20/ 1.10-12.30	-8,769	-33,647	-24,065	12,746	12,788	16,395
	19/10.4-12.30	-20,271	23,071	-6,634	8,219	-10,198	-6,235
2019年	19/ 7.5- 9.27	-8,583	-12,726	-4,647	13,447	1,574	2,292
四半期	19/ 4.5- 6.28	-6,763	6,786	735	11,518	240	3,262
	19/ 1.4- 3.29	-7,516	-25,085	-1,064	8,686	-4,032	580
2019年間計	19/ 1.4-12.30	-43,113	-7,954	-11,610	41,870	-12,416	-101

GC Hello Trend Masterで作成

- ・ 気になるのは、今年第 2 四半期以降は各部門ともに目立った動きがなくなりましたこと。第 2 四半期以降はどの投資部門も買い越し・売り越し額が 1 兆円を超えたことがない状態となっています。海外に比べて、収束度が上昇。各投資部門から見て、魅力的な市場になって欲しいものです。（了）